

イマジカ・ロボット ホールディングス 個人投資家向け会社説明会

東証一部 証券コード：6879

2015年9月7日（月）／10月21日（水）

Imagica Robot Holdings Inc.



目次

1.	グループ概要	P.2
2.	事業セグメントのご紹介	P.11
3.	業績推移	P.39
4.	株価の推移／配当金の推移	P.42
5.	今後の事業展開	P.45
6.	参考資料	P.47



グループ概要



イマジカ・ロボットグループとは

- ✓ **連結売上高760億円、連結子会社56社**
(2016年3月期予想)



- ✓ **映像にこだわった事業領域、BtoB事業**
- ✓ **技術・クリエイティブ・システムがそろった事業グループ**
映像コンテンツ制作の世界で他社にはないサービス力
- ✓ **1935年の創業から80年、旧：東洋現像所**
- ✓ **映像業界での信頼と実績**



グループ経営理念

MAGIC FACTORY

Image Magic Creative Magic Technology Magic Communication Magic

イマジカ・ロボットグループは、誠実な精神をもって、
映像コミュニケーションにおける新たな価値創造につとめ、
人々に楽しい驚きを与える“魔法の工場”をめざします。



ー グループのビジョン ー

- ✓ **世界最高の映像関連専門家集団を目指す**
- ✓ **世界の映像業界に対して最高の制作技術とインフラを提供し続ける**
- ✓ **世界最高の映像制作会社を目指す**



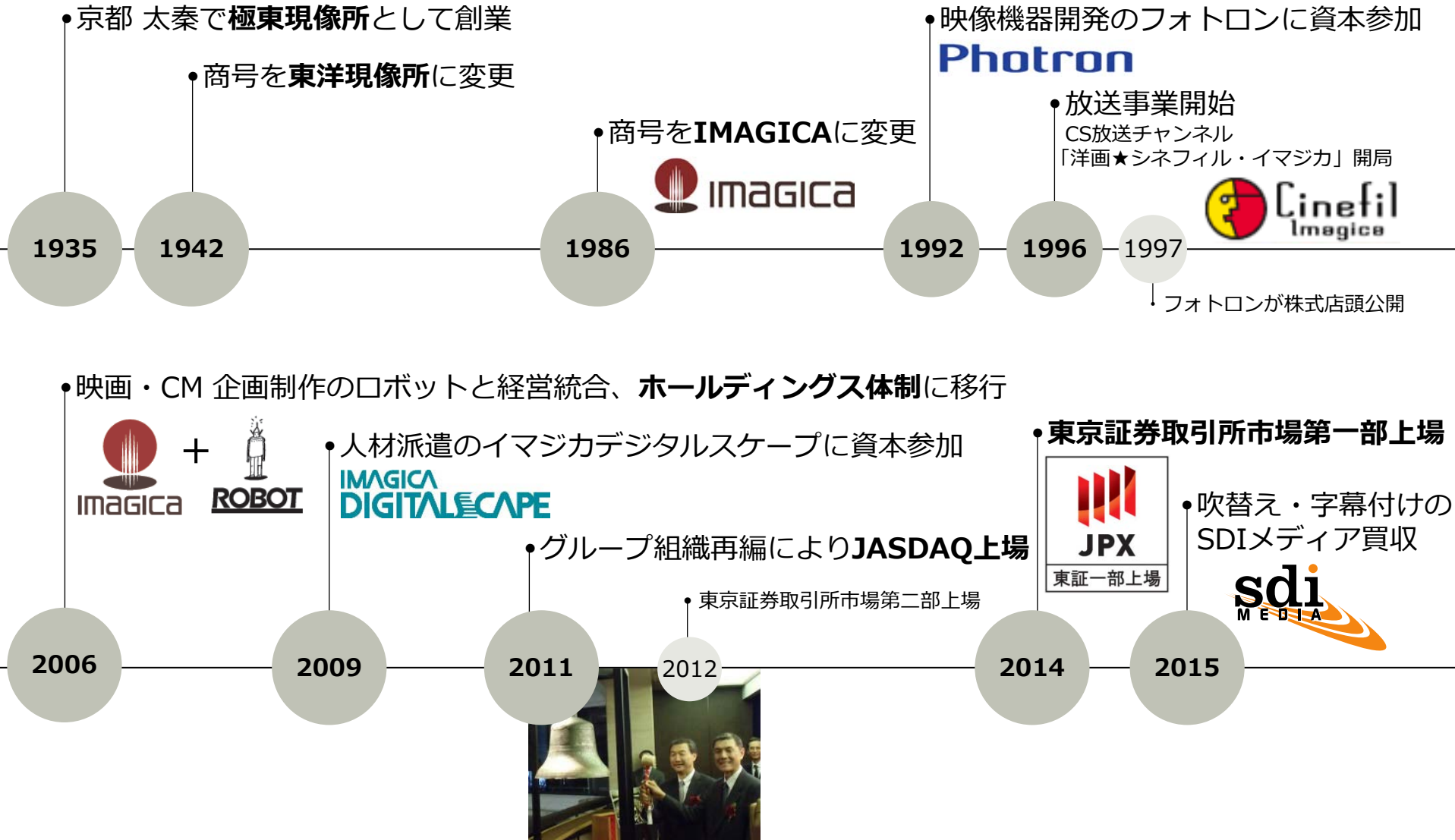
会社概要

2015年6月30日時点

会社名	株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス (東京証券取引所市場第一部 証券コード：6879)	
設立	1974年6月10日 (1935年2月18日：極東現像所として京都・太秦で創立)	
本店所在地 (登記上)	東京都品川区東五反田2-14-1	
本社所在地	東京都千代田区内幸町1-3-2 内幸町東急ビル11階	
代表者	代表取締役会長 長瀬文男 、 代表取締役社長 塚田真人	
事業内容	グループ会社の株式保有ならびに事業の統括	
連結売上高	760億円 (2016年3月期予想)	
従業員数	2,892名 ※臨時雇用者数約750名を除く	
グループ会社	連結子会社：53社 非連結子会社：9社	持分法適用関連会社：1社 持分法非適用関連会社：1社 ※2015年10月1日時点
発行済み株式総数	44,531,567株	
主要株主と持株比率	株式会社クレアート 株式会社三井住友銀行 株式会社フジ・メディア・ホールディングス 株式会社AOI Pro. 三井住友信託銀行株式会社 (2015年3月末時点)	60.58 % 2.79 % 1.90 % 1.80 % 1.15 % (注) 持株比率は発行済株式総数に対する所有株式数の割合



イマジカ・ロボットグループの沿革



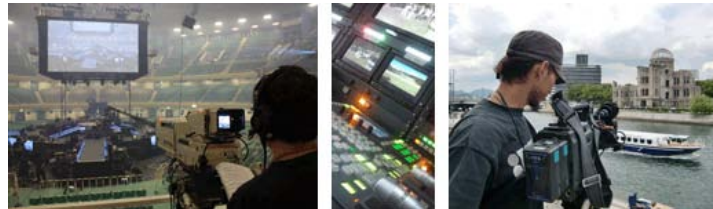
映像制作の流れ

当社グループは、映像制作の全ての工程に関与しています

①企画・プレゼン



②撮影・制作



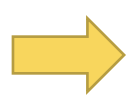
視聴者の元へ



③編集・加工
字幕制作等



④完成素材



⑤納品

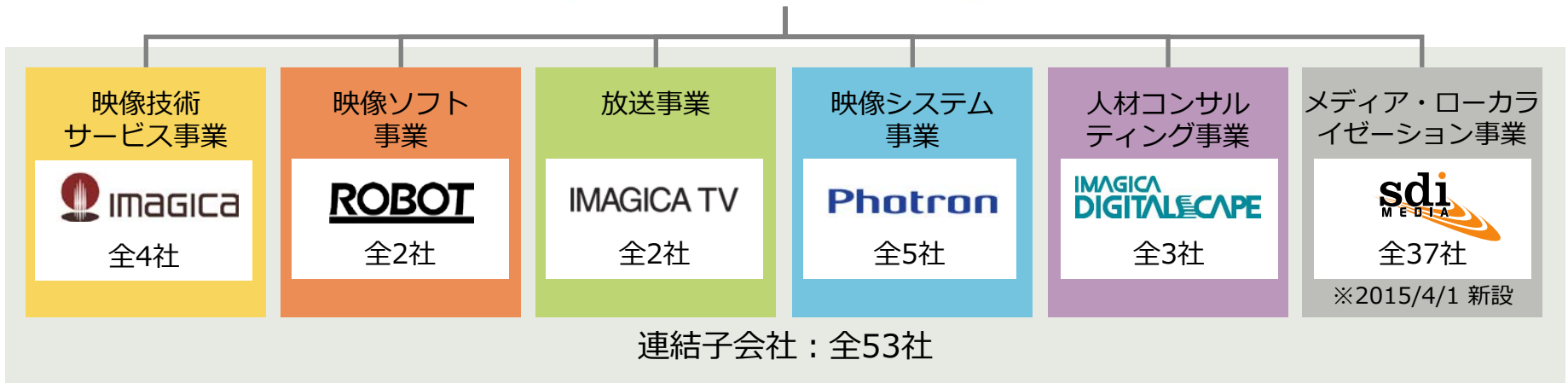
- 映画配給会社
東宝・松竹・東映等
- テレビ局
NHK・民放局・有料放送局等
- 広告代理店
電通・博報堂・ADK等
- ゲーム制作会社
コナミ・任天堂等
- VOD事業者
NetFlix・iTunes等
- 企業 e t c.



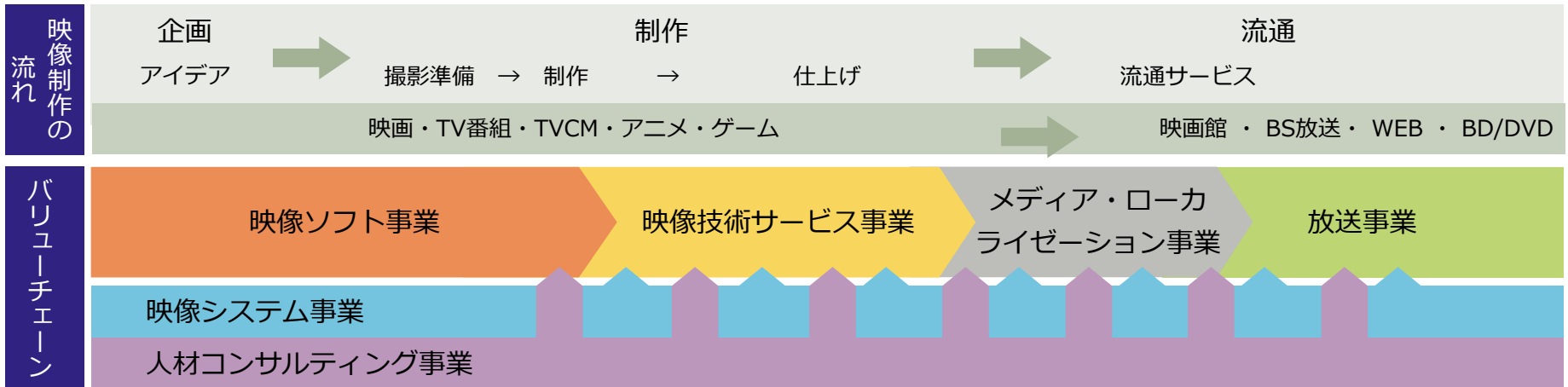
事業セグメントと事業領域

Imagica Robot Holdings Inc.

2015年10月1日時点



映像制作のプロセス全体をカバーするグループ

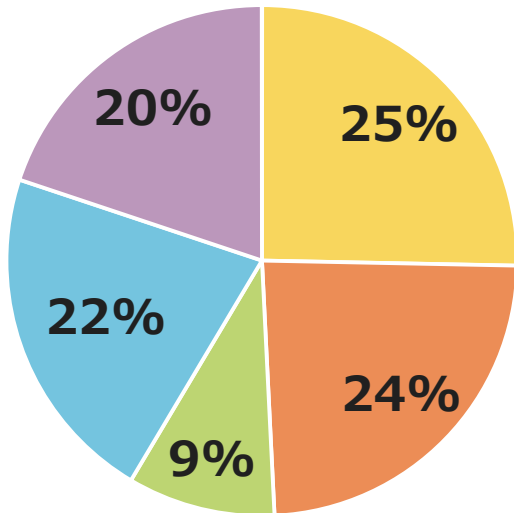


セグメント別売上高構成

メディア・ローカライゼーション事業が最も大きい事業セグメント

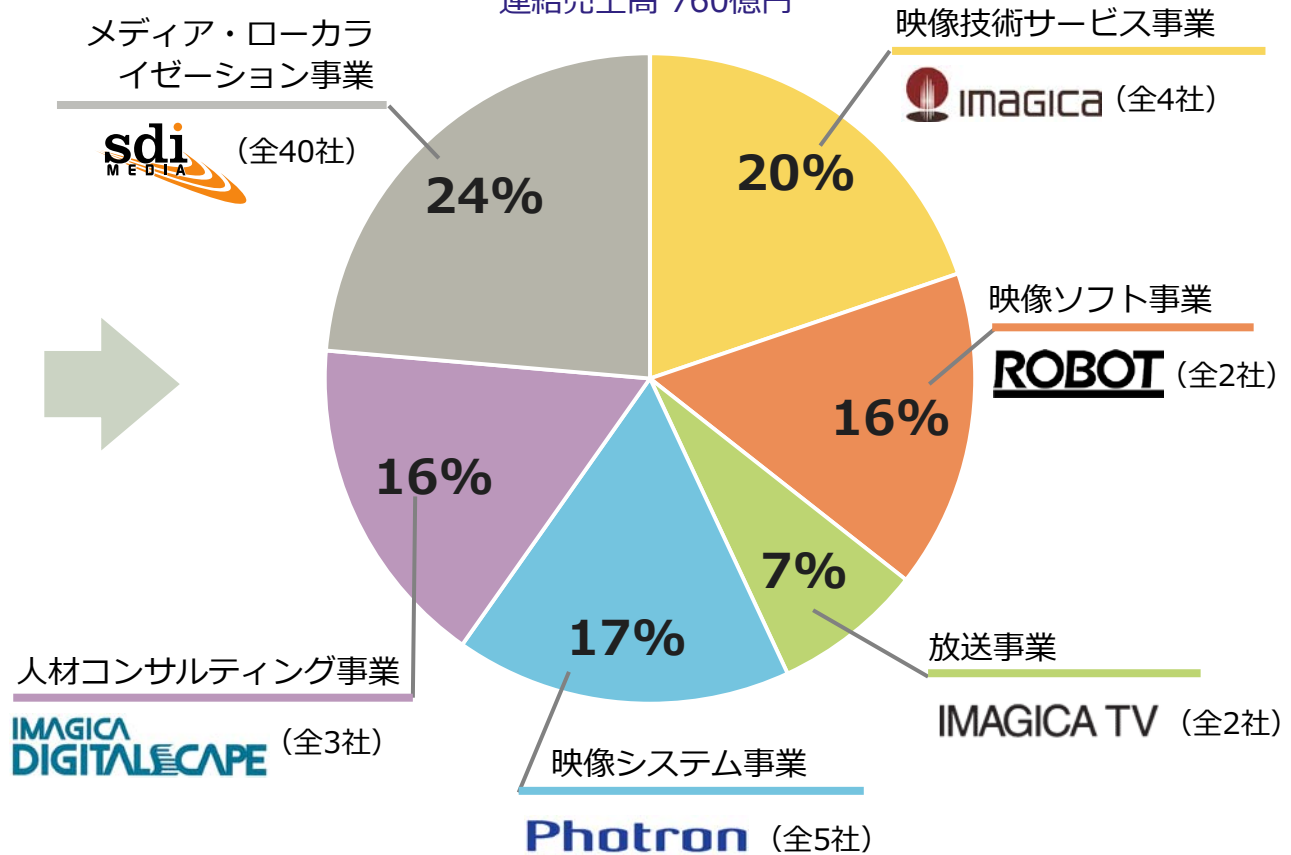
2015年3月期 実績

連結売上高 556億円



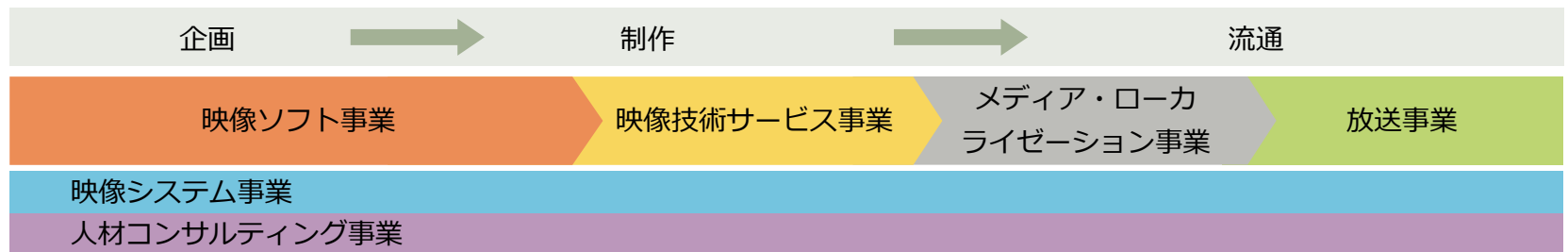
2016年3月期 計画

連結売上高 760億円



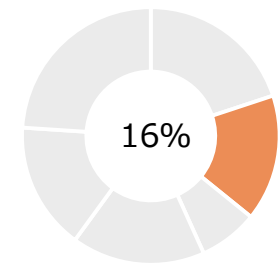
事業セグメントのご紹介

<映像制作の流れ>



映像ソフト事業

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想（期初予想）
売上高	108億16百万円	143億06百万円	126億円
営業利益	3億46百万円	5億73百万円	4億90百万円



売上高構成
2016.3予想

<連結子会社：2社>

- ・株式会社ロボット
- ・株式会社ピクス

<事業内容>

- ・映画、テレビ番組、テレビCM、アニメ等の企画制作
- ・ミュージックビデオ、ライブイベント等の音楽映像制作
- ・各種映像コンテンツのライセンスビジネス

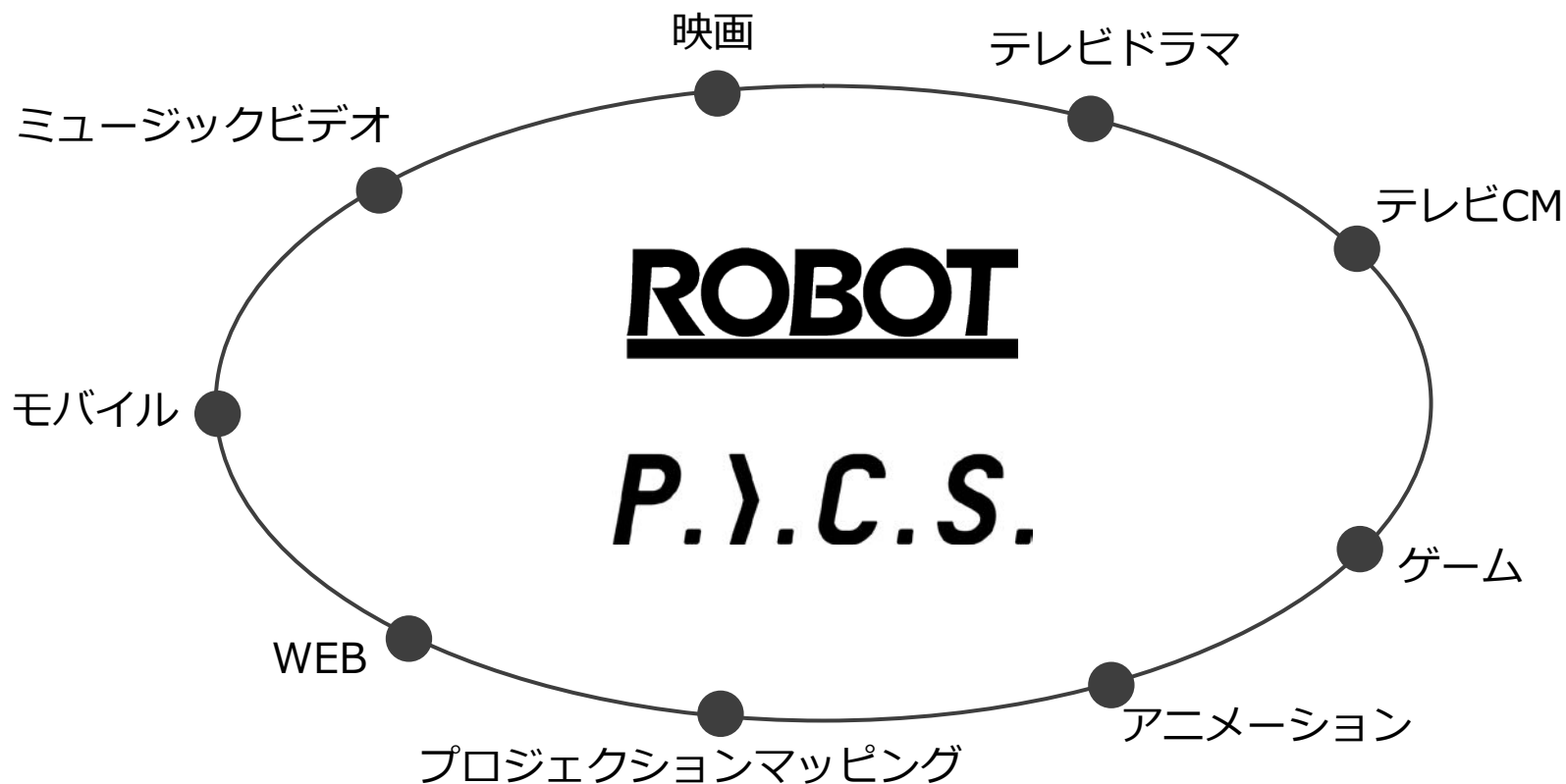


広範なビジネス領域

様々なジャンルの映像コンテンツを企画・制作
プロデューサーやディレクターが多数在籍、日本屈指の制作会社

エンタテインメントコンテンツ

広告映像



過去の代表作品（映画）

※ロボット制作・出資



日本の大ヒット映画を多数手がける、クリエイター集団ロボット

興行収入 **34億円**

(シリーズ3作品計：112億円)

興行収入 **73億円**

(シリーズ4作品計：242億円)

興行収入 **83億円**

第38回日本アカデミー賞受賞

興行収入 **87億円**

第38回日本アカデミー賞受賞

(作品画像)

(作品画像)

(作品画像)

(作品画像)

※著作権等の都合上、画像を掲載しておりません。

©2012 「ALWAYS三丁目の夕日'64」 製作委員会

©2012 フジテレビジョン、ROBOT、ポニーキャニオン、東宝、小学館、イー・チーム、FNS27社

©2014 「STAND BY ME ドラえもん」 製作委員会

©2013 「永遠の0」 製作委員会



今期公開作品（映画） ※ロボット制作・出資



今期5作品公開予定、話題の超大作から心に残る感動作まで あらゆる作品を作り出すことが可能

(作品画像)

「We are REDS!
THE MOVIE」
2015年4月4日公開

(作品画像)

(作品画像)

※著作権等の都合上、画像を掲載していません。

(作品画像)

「ボクは坊さん。」
2015年10月24日
公開予定

(作品画像)

「寄生獣 完結編」 2015年4月25日公開

「劇場版 MOZU」 2015年11月7日公開予定

©映画「We are REDS! THE MOVIE」製作委員会
©映画「寄生獣」製作委員会

©2015「劇場版 MOZU」製作委員会
©映画「ボクは坊さん。」製作委員会

©2016 映画「ちはやふる」製作委員会

「ちはやふる～上の句～」
2016年3月公開予定 15



多様な制作作品

• テレビドラマ

(作品画像)

「破門」 ©

• テレビCM

(作品画像)

ANA

• アニメ

(作品画像)

「つみきのいえ」 ©ROBOT

• ゲーム

(作品画像)

「マジックガンナー」

※著作権等の都合上、画像を掲載しておりません。

(作品画像)

連続テレビドラマ「MOZU」 ©TBS/WOWOW

(作品画像)

Google

(作品画像)

テレビアニメ「カリーノ・コニ」(テレビ東京)
©psp,ROBOT/Carino Coni Project

• 3Dプロジェクションマッピング

(作品画像)

鶴ヶ城プロジェクションマッピングはるか2014
～庄助の春こい絵巻～

(作品画像)

東京スカイツリータウン®ドリームクリスマス
2014プロジェクションマッピング

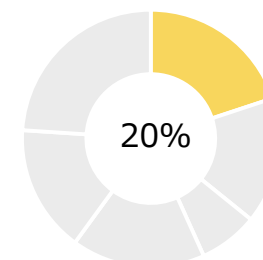
(作品画像)

東京ビッグサイト プロジェクションマッピング
“MUSICAL CLOCK”

P.I.C.S.

映像技術サービス事業

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想（期初予想）
売上高	159億70百万円	151億98百万円	158億円
営業利益	13億65百万円	11億41百万円	13億10百万円



売上高構成
2016.3予想

<連結子会社：4社>

- ・株式会社IMAGICA
- ・株式会社IMAGICAウェスト
- ・株式会社IMAGICAイメージワークス
- ・株式会社IMAGICAトータルサービス

<事業内容>


- ・映画、テレビ番組、CM、PR等の映像・音声編集加工
- ・DCP（デジタルシネマパッケージ）作成等デジタルシネマ関連サービス、フィルム現像
- ・コンテンツ流通・配信サービス ・デジタル合成・VFX・CGI制作



IMAGICAの歴史と変革



フィルムからデジタルへ、時代の変化とともに進化し続ける映像技術サービス

- | | |
|---|--|
| <p>1935 (株)極東現像所として創立
京都太秦にて映画の現像開始
日本初のオールトーキー劇場映画作品をはじめ、大手映画会社の邦画・洋画の現像を多く手がける。</p> <p>1942 (株)東洋現像所に社名を変更</p> <p>1946 東京裁判記録映画の現像50万フィートを担当</p> <p>1951 東京・五反田工場操業開始</p> <p>1953 イーストマンカラーによる第1回作品「地獄門」の現像を担当
独自のカラー技術による色彩の再現力は国内外から高い評価を受ける。特別に設計製作した現像機は第8回日本映画技術賞を受賞。</p> <p>1964 東京オリンピック公式記録映画とニュース映画の現像を担当
記録映画のカラーフィルムの現像を担当。
国内外向けのニュース映像を撮影当日に現像し、即日発送。</p> <p>1970 日本万国博覧会の公式記録映画とニュース映画の現像を担当
開会式の撮影フィルムを即日に現像して納品。博覧会のニュース映画や公式記録映画の現像を担当。</p> <p>1971 テレビ番組の編集を開始、ポストプロダクション事業へ本格進出</p> | <p>1982 CG専門システム「リンクスI」を開発、CG事業へ本格進出</p> <p>1986 (株)IMAGICAに社名を変更 </p> <p>2001 カラーマネジメントシステム「Galette™」を開発
モニタを使って決定した色彩や色調を劇場で上映するフィルム上に正確に再現するために自社開発した、フィルムレコーディングのための色調変換技術</p> <p>2002 IMAGICAスタッフが第74回米国アカデミー科学技術賞を受賞</p> <p>2007 フジテレビ「湾岸スタジオ」内に編集拠点を新設</p> <p>2008 デジタルシネマサポートシステム「CLAVIS」を開発</p> <p>2011 iTunesのオーソライズドアグリゲーターとして、映像作品の配信サポートサービスを開始</p> <p>2014 マレーシア拠点設立、東南アジア進出</p> <p>2015 IMAGICA創業80周年</p> |
|---|--|



人のIMAGICA、
おかげさまで
80周年



幅広いサービス展開

狙いどおりの映像を具現化する、経験豊かな技術者による強力なチーム体制



幅広いサービス領域



- ・映像編集/MA (音声編集)
- ・CG合成/VFX
- ・撮影
- ・デジタルシネマ上映サポート
- ・データ変換/メディア変換、等



ポストプロサービスの海外展開



国内最大のポストプロとして、東南アジアへ日本の高品質サービスを提供

- ・ 2014/2 マレーシア拠点設立、アジア最大級の映像制作総合スタジオで事業開始
- ・ ハリウッド作品を多数手がけるパインウッド社との連携で高品質なサービスを提供
- ・ 日本コンテンツの海外展開をサポート、東南アジアの映像技術者の育成



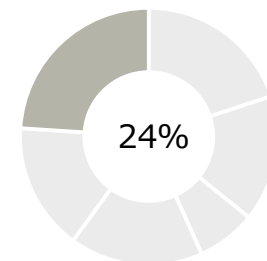
メディア・ローカライゼーション事業

<連結子会社：37社>

・SDI Media Group, Inc. 、他36社

<事業内容>

- ・映像コンテンツの吹替え、字幕付け、翻訳
- ・聴覚障害者向け字幕、視覚障害者向け音声解説

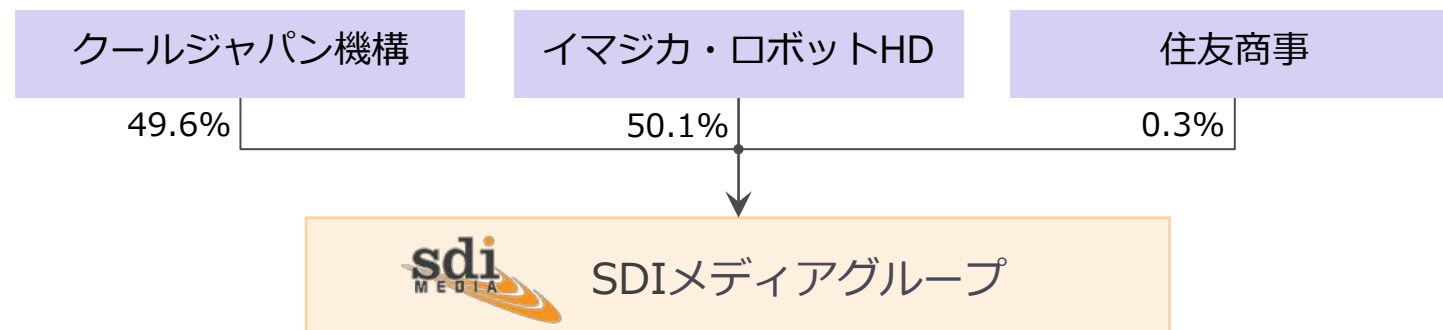


売上高構成
2016.3予想



SDIメディアについて

＜共同投資による株式取得＞



SDIメディアの概要

- ・会社名 : SDI Media Group, Inc.
- ・本社所在地 : 米国カリフォルニア州
- ・代表者 : Chairman 中村 昌志、President Richard Andrew
- ・サービス内容 : 吹替え・字幕付け、聴覚障害者向け字幕等
- ・売上高 (2014/12期) : 189百万USドル (約227億円)
- ・従業員数 : 約1,100名
- ・買収実行日 : 2015年4月1日付



<SDIメディアの強み>

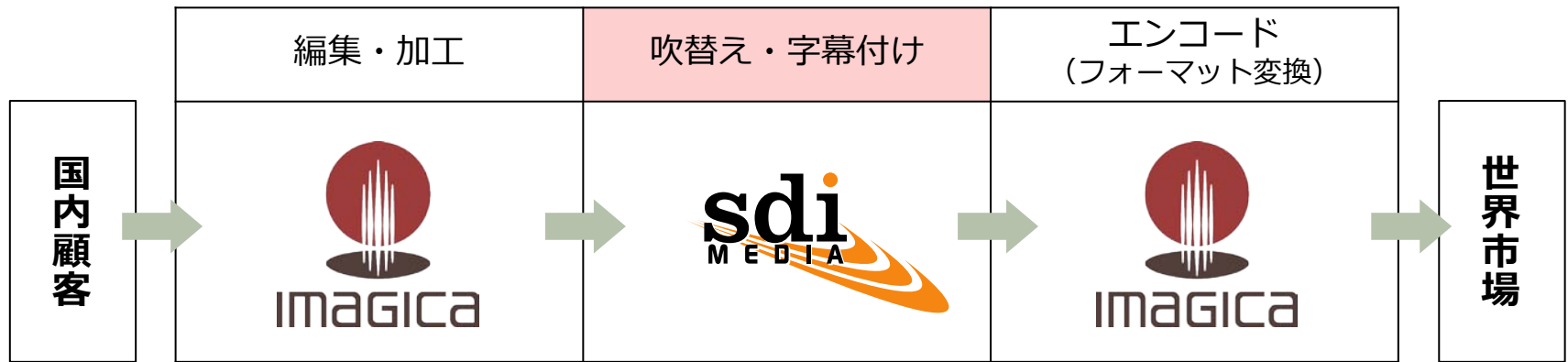
- ✓ メディア・ローライゼーション分野では、世界No.1企業
- ✓ ハリウッドメジャーなど、海外の大手映像関連企業との強固な関係
- ✓ 37カ国にもわたるワールドワイドな事業展開
- ✓ 吹替え50言語以上、字幕制作80言語以上に対応、広範な言語と地域



SDIメディア買収の目的①

映像コンテンツの海外展開をワンストップでサポートすることにより、収益機会を増大

- ✓ 海外流通させるために必要な技術とノウハウを集積
- ✓ 映像コンテンツの編集・加工からエンコードまでのフローを効率化



- 国内既存顧客に対する、吹替え・字幕付けサービスの提供
- 吹替え・字幕付けサービスの提供による新規顧客の獲得



- SDIメディアの顧客に対する、当社グループの商品・サービスの提供



SDIメディア買収の目的②

ワンストップサービスの提供により
日本コンテンツのアウトバウンドを加速させ、新規市場を開拓



SDIメディアの進出地域

37ヶ国、80言語以上のワールドワイドな吹替え・字幕付けサービス



ポーランド



フィンランド



スペイン



ノルウェイ



アメリカ



ハンガリー



デンマーク



フィリピン

SDIメディアの主要取引先

海外の大手映像関連企業と強固な関係を構築

Broadcasters (放送局・通信会社)

Content Owners (コンテンツ事業者)

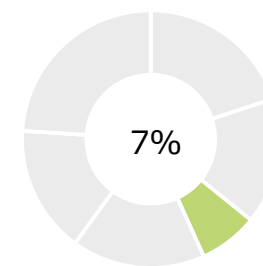
Media/Technology Companies (インターネットメディア等)

Studios (映画スタジオ)



放送事業

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想（期初予想）
売上高	54億72百万円	56億10百万円	59億円
営業利益	△92百万円	55百万円	1億70百万円



売上高構成
2016.3予想

<連結子会社：2社>

- ・株式会社IMAGICA TV
- ・株式会社IMAGICA FTV

<事業内容>

- ・BS/CSデジタル放送、放送番組の企画・編成
- ・ホテル・法人向け 衛星放送番組供給、ペイテレビ
- ・DVD/Blu-ray（シネフィルイマジカ レーベル）の企画・制作・発売



イマジカBS・映画

IMAGICA TV

永遠の名画・名作の映画チャンネル、幅広い年齢層の映画ファンから支持



視聴可能世帯数

約483万世帯数 (2015/3時点)

< おすすめ特集 >

(作品画像)

※著作権等の都合上、画像を掲載しておりません。



歌謡ポップスチャンネル / FOODIES TV IMAGICA TV

40歳以上をターゲットにした、日本唯一の演歌・歌謡曲専門チャンネル

歌謡ポップスチャンネル

視聴可能世帯数

約584万世帯数 (2015/3時点)

< おすすめ特集 >

(作品画像)

(作品画像)

※著作権等の都合上、画像を掲載しておりません。

放送とインターネット融合型 「食」 総合コンテンツ・メディア

FOODIES TV

視聴可能世帯数 **199万世帯数** (2015/3時点)

(作品画像)



FOODIES recipe

FOODIES magazine



ホテル向け映像配信／スポーツ映像

IMAGICA TV

ホテル向け映像配信サービス

ホテル客室のエンターテインメントをワンストップで提供

- 国内衛星放送（BS、スカパー）
- 海外衛星放送サービス
- ビデオ・オン・デマンド
- インターネット、など

<納入実績>

- | | |
|---------------|------------------|
| • 京王プラザホテル | • ペニンシュラ東京 |
| • 帝国ホテル | • リッツカールトン京都 |
| • パレスホテル東京 | • ホテルニューオータニグループ |
| • ウェスティンホテル東京 | • JALホテルズ、他 |

海外衛星放送サービス開始（2015/8～）

外国人旅行者向けに、海外のテレビ番組を各国の言語そのまま配信（英語／中国語／ドイツ語／フランス語／スペイン語／イタリア語／ロシア語／アラビア語／等）

<配信チャンネル>

- ブルームバーグ（米国）
- CNBCアジア（シンガポール）
- アルジャズィーラ（中東）、他



スポーツ映像

Jリーグ映像アーカイブ

- Jリーグの全映像をデジタル化、データベース化
- アーカイブ映像は全て、原則IMAGICA経由で配信



イマジカ・ロボットグループは
Jリーグの映像を後世に残す事業に協力しています

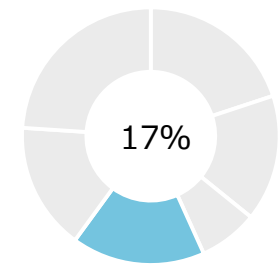


©Jリーグメディアプロモーション



映像システム事業

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想（期初予想）
売上高	119億19百万円	129億39百万円	133億円
営業利益	12億43百万円	13億71百万円	14億円



売上高構成
2016.3予想

<連結子会社：5社>

- ・株式会社フォトロン
- ・フォトロン メディカル イメージング株式会社
- ・PHOTRON USA, Inc.
- ・PHOTRON EUROPE Ltd.
- ・アイチップス・テクノロジー株式会社

<事業内容>

- ・高速度ビデオカメラ、放送用映像機器等の開発・製造・販売
- ・CADシステム、医用画像システム、教育映像システム、画像処理LSIの開発・製造・販売



画像計測システム（高速度ビデオカメラ） **Photron**

肉眼では捉えきれない高速現象を視覚化するカメラ等を開発・製造・販売、
自動車メーカーなどの産業分野や、研究分野に貢献



• 陸上競技スタートの瞬間映像

• 自動車衝突安全試験

Photron
株式会社 フォトロン

ハイスピードカメラ映像

実時間映像

陸上競技スタートの瞬間 第二弾

Resolution : 1024 × 1024 pixels
Frame Rate : 500 fps
Shutter Speed : 1/500 sec

FASTCAM
Made in Japan

Photron
株式会社 フォトロン

ハイスピードカメラ映像

実時間映像

自動車衝突安全試験 第四弾 (フルラップ前面衝突試験)

Resolution : 左下参照
Frame Rate : 1,000 fps
Shutter Speed : 左下参照

FASTCAM
Made in Japan

＜解像度＞ 右側面広角/左側面広角：1920×1080pixels 右側面拡大/上面/下面：1280×1024pixels
＜シャッター速度＞ 右側面広角/左側面広角/右側面拡大：1/3,000sec 上面/下面：1/4,000sec

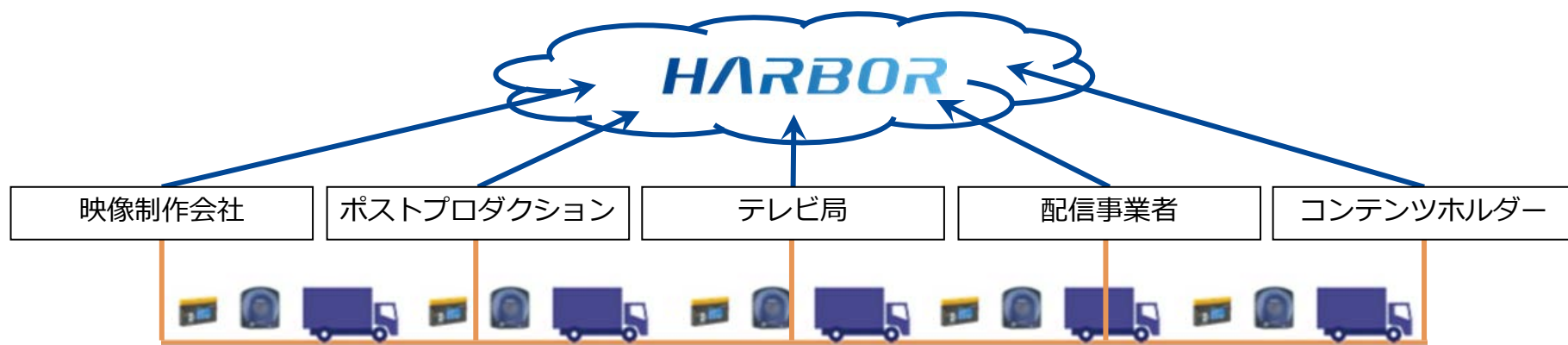
放送映像システム

Photron

放送局や映像制作会社の映像機器に関する設計から導入までをトータルに提案、
豊富なラインナップと信頼の技術力、自社内サポート部隊による保守体制



映像制作環境とコンテンツ流通環境のネットワーク化に対応する独自開発システム

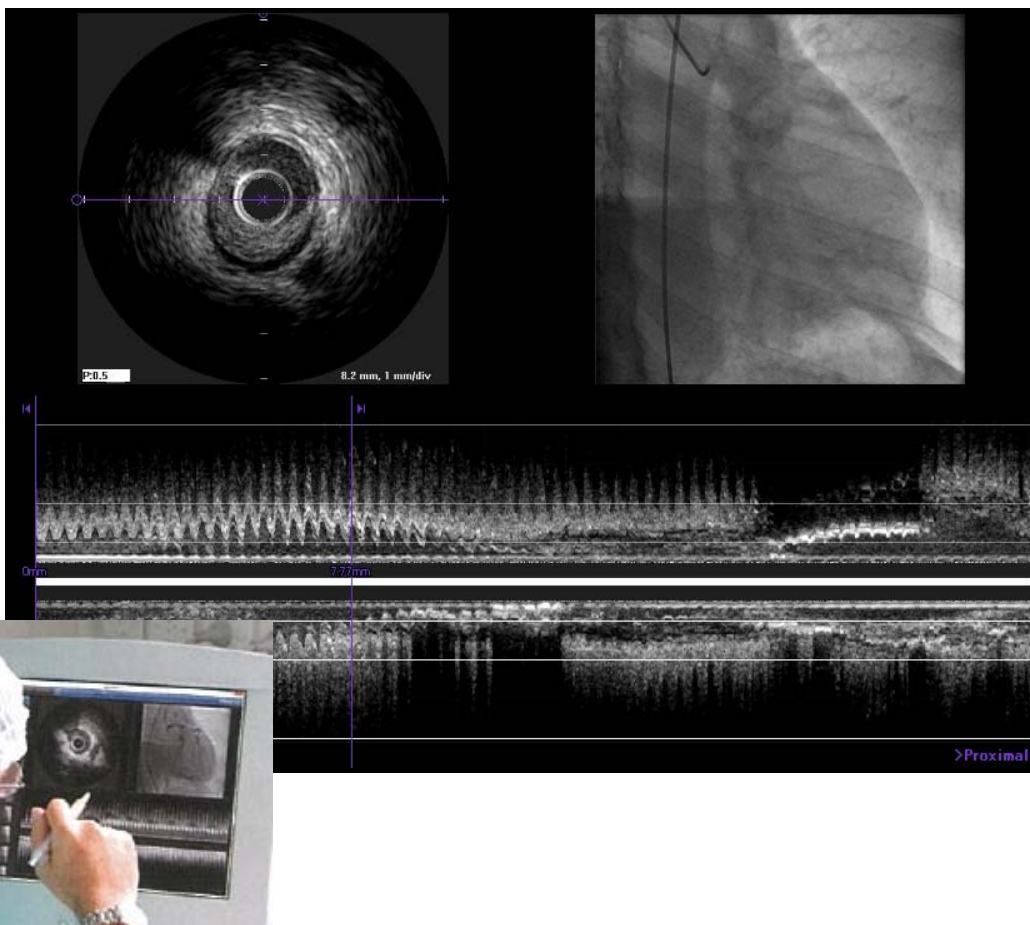


医用画像システム、他

Photron

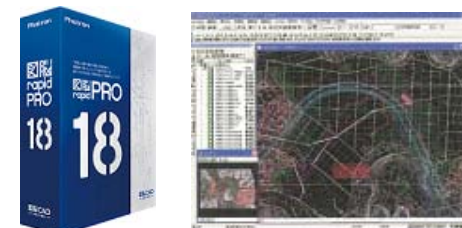
医用画像システム

循環器分野を主とした医療現場の動画ネットワークシステムを開発・販売



CADシステム

製図作業から図面の管理・活用まで効率化を提案



教育映像システム

多彩な講義収録システムで教育現場の映像ニーズに対応



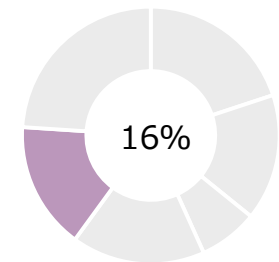
画像処理LSI

映像機器等の中核部品となる画像処理LSI



人材コンサルティング事業

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想（期初予想）
売上高	111億70百万円	119億31百万円	127億円
営業利益	3億57百万円	3億28百万円	5億80百万円



売上高構成
2016.3予想

<連結子会社：3社>

- ・株式会社イマジカデジタルスケープ
- ・株式会社コスモ・スペース
- ・株式会社イマジカ角川エディトリアル

<事業内容>

- ・クリエイター等の人材派遣、人材紹介
- ・WEB、ゲーム、CG等の制作受託サービス
- ・クリエイティブ人材の研修、育成



クリエイティブ業界の人材サービス



人材派遣・人材紹介

必要時に最適なスキルの人材を派遣・紹介
クリエイティブ分野に特化した人材サービス

- 人材派遣
- 社員紹介
- 新卒採用支援
- アウトプレースメント（再就職支援サービス）
- 求人メディア運営（クリ博）

WEB、ゲーム、映像、
プロダクト、エンジニア

制作受託サービス

優秀なクリエイターで最適な制作チームを編成、
お客様の「ものづくり」を強力にサポート

- WEB制作
- 映像コンテンツ制作
- イラスト制作受託
- ビッグデータ・ビジュアライゼーション(情報可視化)
- 全国出張撮影・画像加工、など
- ゲーム・CG制作
- デバッグサービス
- AR技術開発



求人サイト「クリ博ナビ」



就活イベント「クリ博就職フェスタ」



イラスト受託制作



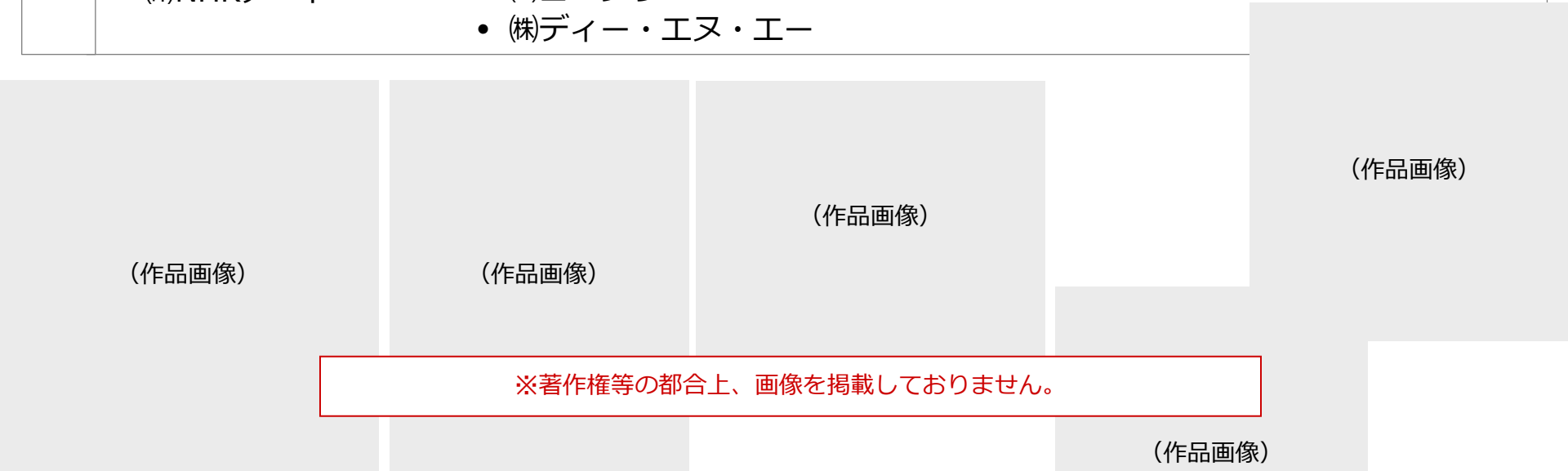
全国出張撮影サービス



主要取引先と制作実績

人気作品を担当できる強みでトップクラスの人材を確保

主要取引先	<p><放送></p> <ul style="list-style-type: none"> • (株)フジテレビジョン • (株)TBSテレビ • (株)テレビ東京アート • (株)テレビ朝日 • 日本放送協会 • (株)NHKアート 	<p><ゲーム></p> <ul style="list-style-type: none"> • (株)コナミデジタルエンタテインメント • 任天堂(株) • (株)スクウェア・エニックス • (株)セガ • (株)バンダイナムコスタジオ • (株)コロプラ • (株)ディー・エヌ・エー 	<p><WEB></p> <ul style="list-style-type: none"> • (株)ソニー・コンピュータエンタテインメント • (株)NTTぷらら • (株)オールアバウト • (株)ディー・エヌ・エー
-------	--	--	--



※著作権等の都合上、画像を掲載しておりません。

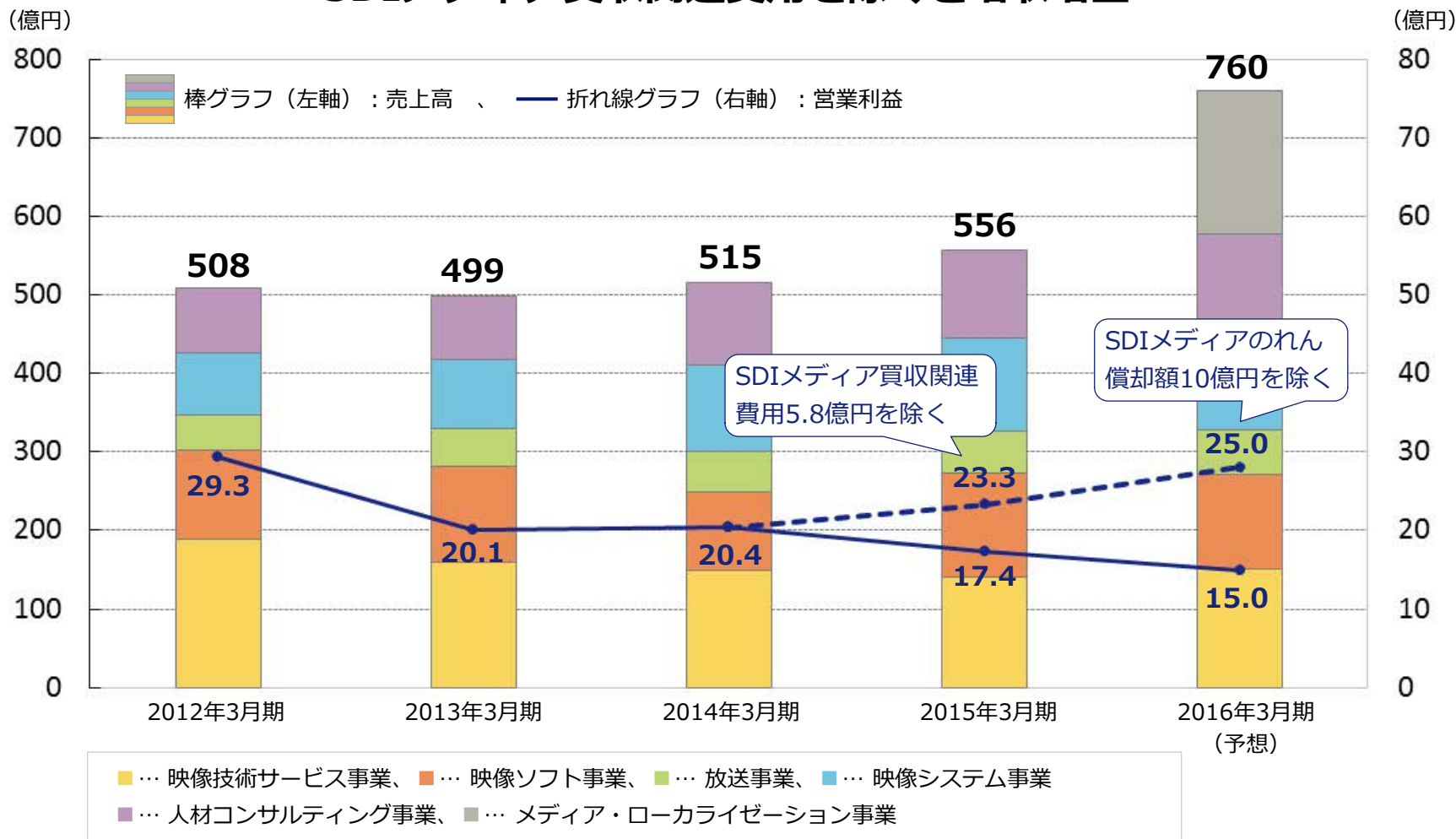


業績推移



連結業績の推移

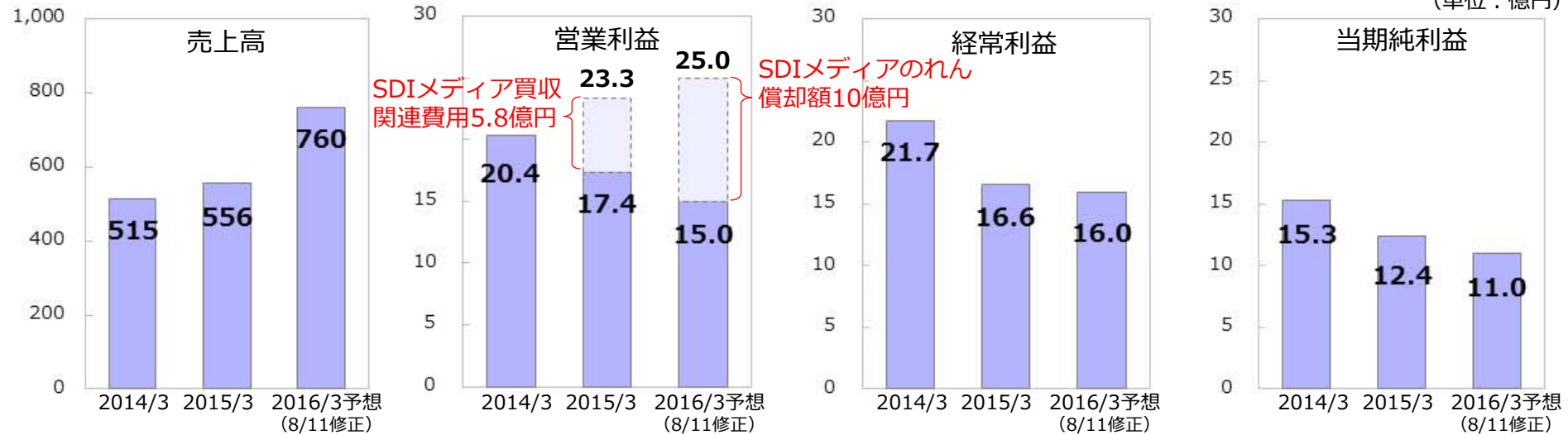
メディア・ローカライゼーション事業が加わり売上規模拡大、
SDIメディア買収関連費用を除くと増収増益



連結損益計算書

2016年3月期業績予想 売上高760億円、営業利益15億円

(単位：億円)



(単位：百万円)

区分	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期		
	通期実績	通期実績	通期予想 (期初予想)	通期予想 (8/11修正)	前期比
売上高	51,526	55,651	76,000	76,000	+20,348 (+36.6%)
営業利益 (営業利益率)	2,047 (4.0%)	1,747 (3.1%)	1,800	1,500 (2.0%)	△247 (△14.2%)
経常利益 (経常利益率)	2,177 (4.2%)	1,664 (3.0%)	1,800	1,600 (2.1%)	△64 (△3.9%)
当期純利益*1	1,539	1,246	1,100	1,100	△146 (△11.7%)
EBITDA*2	3,576	3,184	5,596	5,296	+2,112

*1：当社株主に帰属する当期純利益

*2：EBITDA = 「営業利益 + のれん償却費 + 減価償却費」41

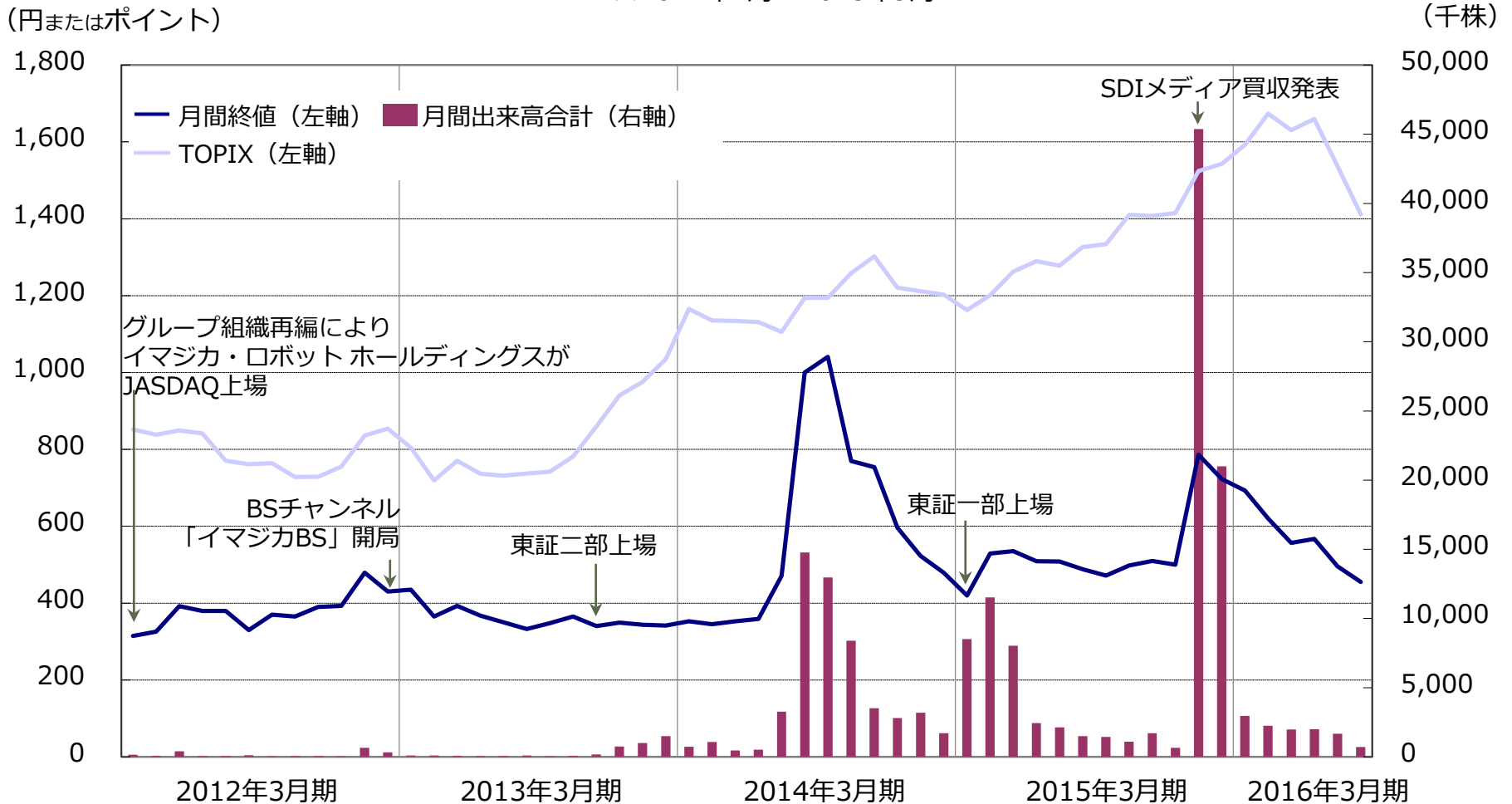


株価の推移／配当金の推移



株価の推移

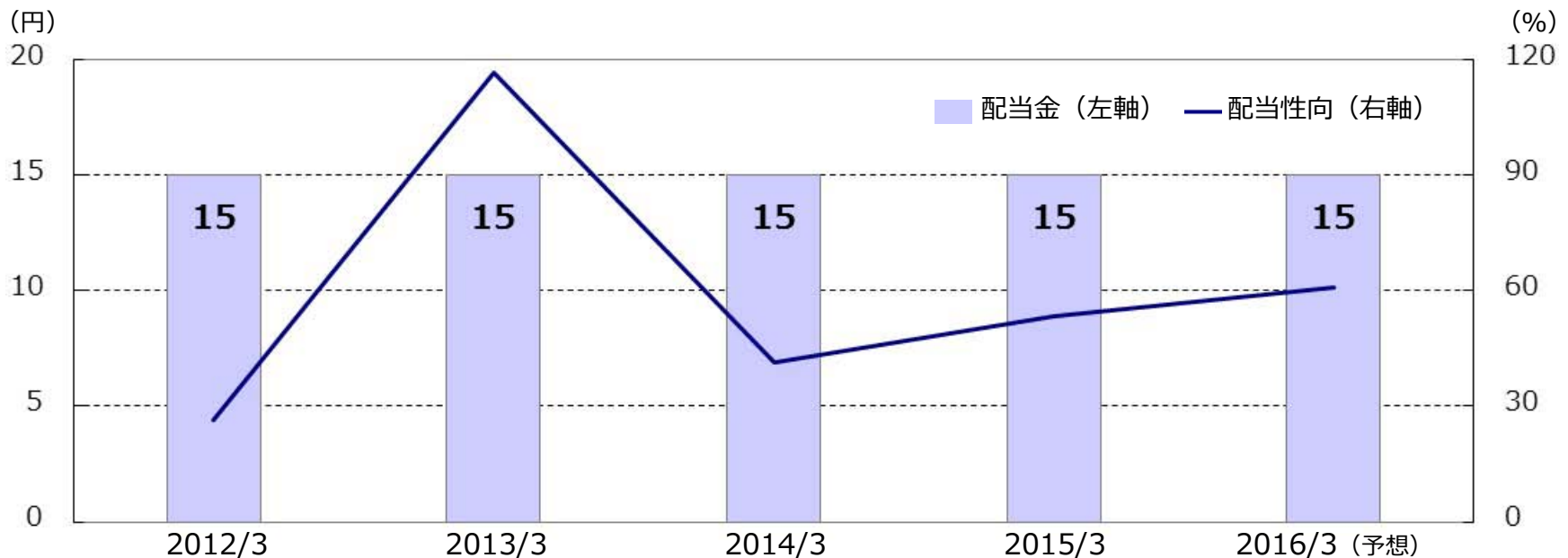
証券コード6879：(株)イマジカ・ロボットホールディングス
 ※2011年4月～2015年9月



配当金の推移

【基本方針】

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要事項のひとつと位置づけたうえで、財務体質の強化及び経営環境の変化に対応するために必要な内部留保の充実等を勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針として取り組んでおります。



区分	2012年3月期末	2013年3月期末	2014年3月期末	2015年3月期末	2016年3月期末 (予想)
配当金	15円	15円	15円	15円	15円
配当性向	26.6%	116.6%	41.4%	53.4%	60.7%



今後の事業展開

✓ グループ成長へ向けた投資の継続

- IPの開発等、映像制作ビジネスの高収益化
- 映像システムビジネスの市場拡大

✓ グローバルに事業展開する映像企業グループとして成長をはかる

- 日本コンテンツの海外進出促進にビジネスチャンス
- アジア圏のローカライズビジネスの新規開拓
- グループ各セグメントの事業とのシナジー追求

映像技術力、映像制作力、サービスマインドをコアコンピタンスとするユニークな企業グループとしてお客様に貢献





参考資料

- ・ 第1四半期連結財務諸表 P.48
- ・ 用語解説 P.49
- ・ お問い合わせ先 P.51



第1四半期連結財務諸表

● 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	
	1Q実績	1Q実績	前期比
売上高	12,031	11,605	△426 (△3.5%)
売上総利益	3,423	3,760	+336 (+9.8%)
営業利益	233	395	+161 (+69.2%)
(営業利益率)	(1.9%)	(3.4%)	
経常利益	262	532	+269 (+102.9%)
(経常利益率)	(2.2%)	(4.6%)	
特別利益	0	0	+0 (+223.1%)
特別損失	3	13	+10 (+296.0%)
税金等調整前 四半期純利益	259	518	+259 (+100.3%)
法人税等	116	96	△20 (△17.1%)
非支配株主に帰属 する四半期純利益	2	13	+10 (+500.8%)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	140	408	+268 (+192.0%)

● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2015年	2015年6月末	
		3月期末		前期末比
資産の部	流動資産	47,986	34,630	△13,356
	うち現預金	30,978	13,068	△17,909
	固定資産	14,209	33,293	+19,083
	資産合計	62,196	67,923	+5,726
負債・純資産の部	流動負債	20,205	15,609	△4,596
	固定負債	6,963	17,398	+10,435
	負債合計	27,168	33,007	+5,838
	株主資本	26,827	26,568	△259
	その他包括利益 累計額	1,007	1,121	+113
	非支配株主持分	7,192	7,225	+33
	純資産合計	35,027	34,915	△112
	負債純資産合計	62,196	67,923	+5,726



用語解説 (1)

メディア・ローカライズ	作品の現地化のこと。映像素材を海外で配信するために、音声の翻訳・吹き替え・字幕付けや、フォーマット変換などを行うこと。また、現地の法令・慣習・文化に合うよう作品の一部を改訂したりする。
プロダクション	実際の映像制作。撮影をメインに、作品に係るCG（コンピュータ・グラフィクス）の作成や音楽、効果音づくりを行う段階のこと。
ポストプロダクション (ポストプロ)	撮影素材を作品の流れに沿って編集を行う、色調を調整する、CGとの合成や音声と合わせるなど、映像の制作工程で撮影終了時点から作品完成までの処理工程のこと。また専門にこれらを扱う部門や会社の総称。
エンコード	アナログの映像信号をデジタルのデータに変換すること。または、ある形式のデータを別の形式のデータに変換すること。データ圧縮や暗号化などもこれに含まれる。映像を配信したりパッケージ化するのに必要な工程。
VFX	Visual Effects（ビジュアル・エフェクツ）の略で、特撮を用いた映画やテレビドラマにおいて、現実には見ることのできない画面効果を実現するための技術のこと。視覚効果（しかくこうか）ともいう。 撮影現場での効果をSFX（Special Effects, 特殊効果）と呼ぶのに対し、撮影後のポストプロダクション段階に付け加えられる効果をVFXと呼ぶ。
CGI制作	CGI（computer generated image）は計算機で生成・加工された画像の総称で、CG（computer graphics）より意味が広い。CGI制作は、3次元コンピュータ・グラフィクスを描くだけに限らず実写画像データをフォト・レタッチなどで加工したり、3次元コンピュータ・グラフィクスと実写画像を合成し、新たな画像を生成すること。
DCP（デジタルシネマ パッケージ）	デジタル上映のために映像、音声、字幕等、全ての映画コンテンツ情報を圧縮、暗号化した完成原版のこと。
ライセンス	著作物を利用したビジネスのこと。



用語解説 (2)

興行収入	観客が映画館に支払う入場料の合計金額のこと。以前は映画の成績に、興行収入から劇場収入等を差し引いた配給収入が使われていたが、2000年以降は海外に合せて興行収入が使われるようになった。
3Dプロジェクションマッピング	建物などの凹凸を3Dデータ化しておき、その表面に立体的な映像をプロジェクターで映写する技術のこと。
ディレクター (監督)	制作現場を統括する責任者。企画、台本、出演者などを選び、演出、音響、照明、演技指導など、作品全ての責任を持つ。想像力や芸術的なセンスの他、統率力や判断力、長時間にわたるハードワークに耐える体力と気力も必要不可欠。
プロデューサー	映画やテレビ番組を企画、立案し、作品にする総合責任者。
ハイスピードカメラ	高速現象を撮影することを目的としたカメラ。ハイスピードカメラで撮影した映像を通常の速さで再生すると、スローモーションとして見ることができる。高速度ビデオカメラともいう。
デバッグ	ゲームなどのプログラムの中の「バグ」と呼ばれる欠陥や誤りを探して修正すること。プログラム開発において、重要な意味を持つ作業。
AR (拡張現実)	現実の環境から知覚に与えられる情報に、コンピュータが作り出した情報を重ね合わせ、補足的な情報を与える技術のこと。



お問い合わせ先

株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス

経営管理本部 企画部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-2 内幸町東急ビル11階

T E L : 03-6741-5742 F A X : 03-6741-5752

Email : ir@imagicarobot.jp

URL : <https://www.imagicarobot.jp/>

【将来予測について】

本資料に記載されている当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と異なる結果となり得ることをご承知おきください。

